

(添付ファイル 第8号様式)

平成27年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年 S 目標年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
							用地費	進捗率				
道路事業	8	一般国道422号三田坂バイパス	伊賀市	③	<p>【全体事業概要】 延長L=5,100m 幅員W=6.0(7.5)m</p> <p>主要構造物 トンネル 1本 橋梁 8橋</p> <p>【事業目的】 幅員狭小や線形不良の区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を図るとともに、事前通行規制の解消を図る。</p>	H8	10,900	70.0%	<p>整備済延長 L=1,660m うち供用延長 L=1,660m</p> <p>主要構造物(整備済) 橋梁N=6橋</p>	<p>伊賀市諏訪・丸柱地区から伊賀市街地までを結ぶ路線であり、同地区の住民にとっては生活に欠かすことのできない重要な道路であることから、当該事業の必要性に変化はありません。さらに小学校が合併したことにより、スクールバスの通学路として利用することから重要度は高まっている。</p>	<p>【費用対効果分析】 B/C=1.7</p> <p>【コスト削減】 橋梁の耐候性鋼材の使用や、張コンクリートによる防草対策、トンネル及び橋梁の照明にLEDの使用、トンネル掘削残土の他工事流用によりコスト削減を図っています。</p> <p>【代替案】 用地買収が完了し、事業の進捗が平成26年度末時点で70%であることから、代替案はありません。</p>	<p>平成29年度の全線供用に向け事業を推進します。</p>
S	10,202	68.0%										
H29	698	100.0%										

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

平成27年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
						目標年	用地費	進捗率				
道路事業	9	一般国道368号大内拡幅	伊賀市	②	<p>【全体事業概要】 延長L=5,100m 幅員W=13.0(20.0)m</p> <p>主要構造物 橋梁 2橋</p> <p>【事業目的】 国道368号の渋滞解消を図る。</p>	H18	3,300	32.0%	整備済延長 L=1,200m うち供用延長 L=0m	伊賀地域二次救急医療輪番体制が確立されており、救急搬送は国道368号を用いています。このことから、当事業の必要性に変化はありません。	<p>【費用対効果分析】 B/C=5.9</p> <p>【コスト削減】 LED照明による維持管理費の削減を行い、コスト削減を図っています。</p> <p>【代替案】 現道を拡幅していく事業であり他のルートがないこと、用地はおおよそ確保済みとなっていることから、代替案はありません。</p>	平成32年度の全線供用に向け事業を推進します。
						〃	3,100	32.0%				
						H32	200	36.0%				

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

平成27年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
						目標年	用地費	進捗率				
道路事業	4	一般国道368号仁柿峠バイパス	松阪市	③	<p>【全体事業概要】 延長L=3,920m 幅員W=5.5(7.0)m</p> <p>主要構造物 トンネル 1本 橋梁 9橋</p> <p>【事業目的】 幅員狭小や線形不良の区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を図るとともに、事前通行規制の解消を図る。</p>	H2	12,200	43.0%	<p>整備済延長 L=1,930m うち供用延長 L=380m</p> <p>伊賀地域と中勢地域を最短で結ぶ道路であり、緊急輸送道路の指定を受けていることなどから、当該事業の必要性に変化はありません。</p>	<p>【費用対効果分析】 B/C=1.1</p> <p>【コスト削減】 耐候性鋼材の使用による維持管理コストの削減を図っています。また、法面に防草対策により持管理コストの削減を図っています。</p> <p>【代替案】 平成17年度再評価時に実施した計画変更において、ルートと比較選定を実施したうえで決定したものであることから、これに対する代替案はありません。</p>	平成36年度の全線供用に向け事業を推進します。	
						〽	11,850	42.0%				
						H36	350	74.0%				

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

平成27年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
					採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
						工事費	進捗率				
						用地費	進捗率				
道路事業	5	一般国道422号八知山拡幅	多気郡大台町	③	H7	2,010	50.0%	整備済延長 L=260m うち供用延長 L=260m	生活に欠かすことのできない重要な道路であることから、当該事業の必要性に変化はありません。 大杉谷登山歩道が全線供用開始をし、平成16年度の災害により通行止めとなっている県道大杉谷海山線も平成28年度の供用開始を予定しています。これにより、大杉地区の自然豊かな観光資源へのアクセス性が向上し、大台町への観光客の増加が期待され、これらの観光地への利便性が一層向上することとなり、観光産業の支援に繋がるものと期待されています。	【費用対効果分析】 B/C=1.1 【コスト削減】 トンネル照明は、器具の技術が向上しており、最新の照明器具の導入を検討し、視認性や安全性を確認しながら導入を検討し、コスト削減に努めます。 【代替案】 事業の進捗状況及び費用対効果分析結果から、代替案はありません。	平成28年度の全線供用に向け事業を推進します。
					H28	68	100.0%				
					【全体事業概要】 延長L=850m 幅員W=5.5(7.0)m 主要構造物 トンネル 1本 橋梁 1橋 【事業目的】 幅員狭小や線形不良の区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を図るとともに、通行止区間の解消を図る。						

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業